

「長崎修学旅行の事前学習における社会科教育」

埼玉県立川越特別支援学校 高等部 土田謙次
2011 (H23) 年7月10日作成

第1部 はじめに (自己紹介・学校紹介)

・私は、16年間中学校社会科の教師を勤めた後、肢体不自由養護学校に転勤し、現在は知的障害養護学校に勤務している。この実践は、現任校の埼玉県立川越特別支援学校で、昨年度の高3の時のものである。

・川越特別支援学校のある川越市は、埼玉県の中央部にあり、人口34万人で小江戸川越と呼ばれる近郊都市である。学区は川越市の他2市1町に及び、生徒数は小学部から高等部まで156名、職員数は90名という大規模校である。

・その中で、私が昨年度所属していた高3は、生徒30人、教員14人という集団であった。



*自分の実践のねらい (どういうテーマで、どのような実践をしようとしたのか) や課題

・今回レポートを書かせていただいたのは2回目である。1回目の昨年は「沖縄と長崎の修学旅行での平和学習」がテーマであったが、そのレポートを書く中で、長崎の修学旅行の事前学習で普段行うことができない「社会的内容的学習」に取り組めたので、その実践がどうであったのか、知的障害を持つ高校生に対する社会科教育のあり方についてのご意見を、出席の先生方から伺いたいと思い、拙いレポートを出させていただきました。

第2部

(1) 旅行の概要

1. 期日 平成22年9月9日 (木) ~ 11日 (土)
2. 場所 長崎県 宿泊先 「ハウステンボス JR 全日空ホテル」
3. 参加人数 生徒30名 教員17名 計47名
4. ねらい
 - ・学校生活のまとめとして自然や文化に触れながら楽しい思い出をつくる。
 - ・事前学習や旅行先での見学、体験を通して見聞を広げる。
 - ・交通機関や様々な施設を利用し、社会のルールやマナーを身につける。
 - ・長崎の原爆や戦争に関する平和学習を通じて、平和の大切さや平和を守るためにできることを知る。
5. 日程
 - 1日目…10:50羽田発→ハウステンボス見学→ホテルへ
 - 2日目…平和公園・原爆資料館→四海楼で昼食→中国歴代博物館で龍踊りの練習
 - 3日目…グラバー園・路面電車・新地中華街→14:50長崎発→羽田空港→バス

- (2) 土田が行った「長崎の地理・歴史班」の実践は… (以下の資料は「授業概要」より)
*実際の授業は、**パワーポイントのスライド**を中心に展開しましたので見ていただきます。

☆長崎県の地理・歴史 授業概要 (1回目～3回目)

《地理》 1時間目

*注意…×は予定したが実際にはできなかったこと。

- ① **クイズ**…世界地図の中の日本はどこ? @位置
② **クイズ**…日本地図の中の埼玉はどこ?
長崎はどこ?
③ どうやっていくの? 新幹線、飛行機、高速道路、時間はどれくらいかかる? @交通
×日本の都道府県の主な農産物は?(りんご、米、ぶどう、もも、びわ、さつまいも、等)
どうしてここがおおいのか?(気候があっている、好きな人が多い、

◎長崎ってどんなところ?

- ①海のきれいなところ
②オランダや中国、キリスト教と関係の深いところ(その1)
③むかし、原子爆弾を、おとされたところ
④おもな産業

では長崎が多いものはなに?



◎ **クイズ** = 長崎県の日本一シリーズ

① 次のうち長崎県が日本一のものは何でしょう?

- ① すいか ② びわ ③ もも

+ α **びわ…食べてみる。**

② 次のうち長崎県が日本一のものは何でしょう?

- ① あじ ② まぐろ ③ さば

③ 長崎県は日本一「島」の多い県です。いくつあるでしょう?

- ① 約100 ② 約500 ③ 約1000 →正解は「971」

作業… **白地図に色を塗る。**

×なぜびわは高いの? 人々の暮らしと苦勞。

《歴史》 2時間目

*タイムマシンに乗って、旅に出よう!

◎まず歴史って何だろう?

① **クイズ**…今年(ことし)は何年(なんねん)ですか? →平成22年、2010年

② **クイズ**…では、平成って何?

③ **クイズ**…平成の前は何?(昭和)、その前は?(大正)…(江戸時代)(安土桃山時代)(室町時代)

◎ちょっとひといき、おやつタイム!

④ **クイズ**…つぎのものの中で、いちばん早く日本にはいつてきたものはどれ?

- ① カステラ ② コカコーラ ③ チョコレート

*正解は…カステラ 今から430年前の南蛮文化。

→ **長崎のカステラを食べる!**

◎では、長崎の歴史について、べんきょうします！

1、安土桃山時代の長崎にやってきたのは…？ →南蛮人（スペイン・ポルトガル人）

・では、どんなものが日本にはいつてきたのか？（その1）→カルタ、カステラ、ビードロ（ガラス製品）、タバコ、シャボン、オルガン など

・では、どんなものが日本にはいつてきたのか？（その2）→キリスト教

⑤クイズ…つぎのうちキリスト教に関係のあるものはどれでしょう？

・こうして、長崎にキリスト教が広まってきました

・ところが…秀吉が「キリスト教禁止令」を出す。

・1637（寛永14）年、島原の乱がおこる。

・これをみた徳川家康も、キリスト教を禁止。

・こうして、長崎の出島だけに、オランダ、中国の文化がはいつてきました。

2、戦国時代から江戸時代にかけて、武士たちは、こんなかっこうで、たたかいました。

→「よろい」「かぶと」

作業…**武士の格好をしてみる。** ←川越博物館より。

歴史年表の中に今。

	埼玉では×	長崎では	
安土桃山時代		キリシタン大名	
江戸時代	川越藩	鎖国と出島 島原の乱	
明治時代		坂本竜馬はなぜ長崎 にいたのか？	
昭和時代		太平洋戦争と原爆	

《歴史》 3 時間目

*きょうは、長崎の歴史について、2回目のべんきょうをします！

・いきなり、ちょっと脱線して…長崎のうまいもの、おみやげは？

→ちゃんぽん・皿うどん、角煮饅頭、佐世保バーガー、五島手延べうどん

→カステラ、クルス、マファール（よりより）、かんころ餅

*長崎の歴史について、前回のふくしゅうを！

①スペイン・ポルトガル人との南蛮貿易で「カステラ・カルタ・シャボン」などの言葉が伝わる。

②キリスト教が伝わる。→その団結力がこわいので、禁止される。

③キリスト教と関係のあるスペイン・ポルトガル人はきてはだめ。

④でもキリスト教と関係のない「オランダ・中国」とだけは、長崎の「出島」で貿易をつづけた。

・こうして、長崎の出島だけに、オランダ、中国の文化がはいつてきました。

3、江戸時代のおわりに、長崎にやってきたのはだれ…？ →坂本竜馬

・この人と協力した人が？ →トーマス・グラバー →グラバー園の写真

4、そして、昭和になって、太平洋戦争がおこり、広島・長崎に「原爆」がおとされた！

①DVDで見る。

②写真も見てね。

◎クイズ＝長崎県の歴史シリーズ

(1) 長崎では太平洋戦争の最後に大きな爆弾が落とされました。この1発の爆弾で何人の人が亡くなったでしょう？

- ①700人 ②7000人 ③7万人

(2) 次のうちキリスト教に関係のあるものはどれでしょう？（実際にやってみせる）

*始めは教員が →発表では生徒が！

- ①アーメン ②1日に5回の礼拝（床に頭をつけて！） ③お経を読む

*特に「出島」について

◎原子爆弾のこと

×長崎の絵本を読む。

《発表に向けて》2時間

・クイズにして、みんなに出題する。

×絵本のダイジェスト版をプロジェクターに写して、生徒がセリフを読む。

第3部 実践の評価・反省

◎評価

○自分なりに、教材研究には時間をかけて、生徒達にわかりやすいよう（話だけにならないよう）に、次の点を工夫した。

①日頃社会的な学習はしていないことを考慮して、できるだけわかりやすいように、パワーポイントを使い、動画や写真等を豊富に用意し、また「クイズ」を使って学習意欲を高めようとした。

*ここでその内容を表にまとめてみると…

地理	地図で世界の中の日本、日本の中の長崎はどこ？	
	どうやっていくの？（新幹線、高速、飛行機、船）	
	長崎はどんなところ？ ①海のきれいなところ ②オランダや中国、キリスト教と関係の深いところ ③むかし、原子爆弾を、おとされたところ ④おもな産業（漁業、造船業、観光等）	
歴史	まず歴史って何だろう？今年は何年か？平成って何？平成の前は何？	×この部分に時間がかかった。難しかった？
	長崎の歴史について 1、安土桃山時代の長崎にやってきたのは… 2、戦国時代から江戸時代にかけて、武士たちは、こんなかっこうで、たたかいました。 3、江戸時代のおわりに、長崎にやってきたのはだれ…？ 4、そして、昭和になって、太平洋戦争がおこり、広島・長崎に「原爆」がおとされた！	「南蛮人」「ポルトガル」等言葉が難しかった。キリスト教も。そして秀吉が禁止、島原の乱、鎖国等難しかった。

②実物資料や視聴覚資料等を探し、活用できた。(具体的には以下のようなもの！)

	名前	借りた所	
①原爆の被害に関するコンパクトな映像資料	「ナガサキからの旅立ち」(長崎市平和学習ビデオ) 25分	長崎市東京事務所に電話して、パンフ類とともに借りた。	その他「長崎原爆資料館」からもビデオを借りたが、本校の生徒に見せるにはちょっと怖すぎたのでやめた。
②江戸時代を意識できる実物資料として「武士の鎧・兜」	「武士の鎧・兜」	川越市立博物館(2009年度の埼玉歴教協の研究集会で学んだ「川越市立博物館の利用法」から、実際に借りて生徒達に着させることができた。)	
③作業以外のお楽しみとして	長崎のお菓子 ①クルス(十字架) ②麻花兒(マファール) = よりより	インタネで長崎の物産展を検索し、「銀座めざマルシェ」を見つけて買いに行った。	

③その他話だけにならないように用意した作業等

- ・白地図に長崎県を塗る。
- ・武士に関する塗り絵 → インタネで見つけた「織田信長」等

④作業以外のお楽しみとして用意できたもの

- ・びわを食べよう。
- ・長崎のお菓子を食べてよう。
- ・長崎の歌 ユーチューブより「長崎は今日も雨だった」
*歌については、民謡も探したが、いいものがなかった。

×反省

×いつもそうなのだが、ついあれもこれもと欲張ってしまい、内容的に多すぎたきらいがある。特に歴史の勉強で、地理よりも内容も多く、難しかった。

×その結果、生徒にとって、理解とまではいかななくても、どれほど印象付けられたかも疑問な点がある。つまり「やっただけ」「経験しただけ」…教師の自己満足? という面もある。

×実物資料として「武士の鎧・兜」も、正直「長崎の歴史」で登場する必然性もなく、さらに着るのに時間がかかることもネックとなって、実際に着ることができたのは、3人だけだった。
*他にどんな実物資料の利用が可能だったかをぜひ教えていただきたい。

×PCを使った調べ学習もしたが、時間もあまり取れなかったこと、生徒たちも文字入力ができない生徒も多く、結局教員が検索してしまうし、HPをプリントしてもそこから何かを書くことも難しい生徒たちだったので、結果的にほとんど生かせなかった。*PCの好きなW君向けのパフォーマンスだけだった。

×結果的に、7/9の各グループの発表会を見ると、「長崎の文化班」がやっていた「日本の中の長崎」「長崎県の中のハウステンボス・長崎市」等の掲示物作りがよかった。うちの班も掲示物作りを意識してもよかった。どちらかと言うと、「地理・歴史の学習」に重点を置いていた。